

国宝金印

福岡県志賀島出土
福岡市博物館所蔵

復刻

純金限定3
純銀限定10

純金

純銀
純金仕上げ

『漢委奴国王印』

日本古代史における歴史的至宝にして、我が国最小の国宝。
「委奴国王」が賜った金印と見紛うばかりに再現!!



※実物の国宝金印は金のほか、銀・銅などが含まれていますので純金ではございません。本作の純金製は実物よりも重さがあります。

造幣局品位証明
造幣局品位証明
純金999、純銀999を証明する造幣局品位証明の刻印入り

歴史書の記載を証明した国宝金印

■まさに世紀の大発見でした。現在、国宝に指定されている金印は、江戸時代、福岡県志賀島で農作業中に偶然発見された日本最古級の金製品。篆書体で刻み込まれた「漢委奴国王」の五文字からは、漢の皇帝より金印を賜ったことが見て取れます。中国の歴史書『後漢書』には、後漢の初代皇帝・光武帝が「印綬」を授けたという記載があり、それを決定づける資料として歴史的にも極めて重要です。

■漢王朝では官位に就くと、文書を送る際に使用する印章が与えられました。この印章制度を外交政策にも適用し、他国の王にも官位と印綬を与えることで、漢皇帝を中心とした秩序の

中に組み込もうと画策したのです。

■金印の鈕(つまみ)をよくご覧ください。蛇が頭を持ち上げ、とぐるを巻いた姿で表されています。これは日本を含めた南方民族の権力者にだけ与えられた印章の証でした。

古代史で最も有名な至宝を限定数確保

■本作『漢委奴国王印』は、この国宝金印と同じ絢爛豪華な純金120gで復刻。高さ2.2cm、一辺あたり2.3cmの大きさ。は、もちろん原寸大サイズ。印面の文字や蛇の鱗を表現した魚鱗子の模様も細やかで、本物と見紛うばかりです。また、今回はお求めやすい『純銀製(純金仕上げ)の金印もご用意。誰もが知る古代の至宝をご入手いただける方は、わずか数名様のみ。遥かな古代ロマンを感じつつ、ご家宝として末長くお伝えください。

江戸時代、農民が奇跡的に発見した古代の至宝

江戸時代中期の天明4年(1784)、金印は福岡県博多湾に浮かぶ志賀島で奇跡的に発見されました。農民の甚兵衛(じんべえ)が田畑の溝を修理していると、石の下に光るものを見つけ取り上げたと伝えられます。この金印の重要性をいち早く指摘したのが、福岡藩の学者・亀井南冥(かめいなんめい)で『後漢書』に書かれている印であることや、鈕(ちゆう)は蛇を模した姿であることなどを詳細に論じました。現在は日本最小の国宝として、福岡市博物館で展示公開されています。



■素材:[純金製]純金(999)・[純銀製]純銀(999)に純金仕上げ
■寸法(約):高さ2.2×幅2.3×奥行2.3cm
■重さ:[純金製]120g [純銀製]65g ■桐箱入り

頒布価格(税込)『漢委奴国王印』
純金 月々184,671円×24回(計4,432,104円)(実買年率13.91%) 一括3,850,000円
純銀 月々 9,860円×12回(計118,320円)(実買年率13.69%) 一括 110,000円

ハガキ・FAX・ネットまたはお電話でお申し込みください。

お届けは受注から約2~10週間後。発送手数料は一点につき1,650円(税込)。一括払はクレジットカードもしくは前振込(振込手数料弊社負担)。分割払はクレジットカードのみで、分割金額につきましては各クレジットカード会社様の規定に準じます。現品到着後8日以内なら瑕疵なき限り、送料自己負担でご返品可。当社基準により、ご希望のお支払い方法にそなえる場合がございます。

郵便はがき
〒140-8536
東京書芸館
社名のみで電話受付

①ご希望の商品名
②〒住所
③氏名(フリガナ)
④生年月日
⑤電話番号
⑥支払方法(一括/月々)
⑦●●●係

FAX (24時間受付) 03-3762-7609
グループダイヤル ☎ 0120-807-577
※当社個人情報取扱いに関する内容はお客様窓口へお問い合わせください。
芸術と文化の殿堂100周年
東京書芸館 ネットでのお申し込みはこちら 東京書芸館 検索
〒140-8536 東京都品川区南大井3-28-10

日本古代史で最も有名な五文字「漢委奴国王」



一辺わずか2.3cm内に、印文を忠実に再現しました